



22高食衛第654号
平成23年1月28日

株式会社 エコロジーサイエンス 様

高知県健康政策部 食品・衛生課長



低濃度オゾン水によるレジオネラ菌に対する消毒効果について

平成22年12月10日付けで提出のあった実験結果により、低濃度オゾン水の消毒が有効と認められるのは、「水道水（pH5.8～8.6）の使用に対して、浴槽水中のオゾン濃度0.03mg/ℓから0.05mg/ℓの範囲、pH5.8～pH9.5までの水道水以外の水（温泉水、地下水等）の使用に対して、浴槽水中のオゾン濃度0.03mg/ℓから0.05mg/ℓの範囲」とします。

なお、実際の運用に際しては、高知県公衆浴場法施行条例別表の2の(6)及び高知県旅館業法施行条例別表の2の(6)に示しているとおり、今後定める「適切な衛生措置」に基づいた設置及び管理を行うことを条件として、浴場設置者から申請された個別案件に対して認めるものとします。